

子ども・子育て憲章検討部会 第1回議事録

会議名	令和元年度 第1回 子ども・子育て憲章検討部会
開催日時	令和元年5月29日(水) 15:30～
開催場所	中央公民館ホール
委員	<p>(出席者)</p> <p>大人の代表 水上委員、續谷委員、佐々木委員、神原委員、濱脇委員</p> <p>子どもの代表 (子ども委員) 市内小学生 11人 市内中学生 5人</p> <p>※子ども委員の氏名については、個人情報保護の観点から、公表しておりません。</p> <p>(欠席者)なし</p>
事務局	<p>吉沢(子育て支援部長)、鈴木(子育て支援課長)、関田(保育課長)、越中(狭山保育園長)</p> <p>新海(青少年課長)、志村(健康課長)、原(子育て支援課手当・助成係長)</p> <p>長井(子育て支援課ひとり親・女性相談係長)、小坂(子育て支援課子ども家庭支援センター長)</p> <p>豊田(保育課保育・幼稚園係長)、横山(保育課管理・給付係長)、今里(青少年課青少年育成係長)</p> <p>岡部(青少年課主査 青少年施策推進担当)、榎本(子育て支援部副参事 子ども・子育て支援施策推進担当)</p> <p>越野(保育課管理・給付係)</p>
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 子ども・子育て憲章検討部会長(大人の代表)あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1)代表者自己紹介、約束案の発表</p> <p>(2)約束内容の検討</p> <p>(3)事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の流れなどについて ・意見提案用紙について ・子どもの代表の保護者の方への通知について ・閉会后のご案内 <p>4 閉会</p>
配付資料	<p>[当日配付]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・席次表 ・滋賀県長浜市「長浜子どものちかい・長浜子育て憲章」(参考資料) ・北海道白老町「しらおい子ども憲章」(参考資料) ・意見提案用紙 ・お子様の子ども・子育て憲章検討部会へのご参加について <p>[事前配付]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約束案の一覧(子どもの代表の意見・大人の代表の意見)
会議の結果及び主要な発言	
事務局	<p>1 開会</p> <p>みなさんこんにちは。授業が終わった後にお集まりいただきましてありがとうございます。それでは、第1回子ども・子育て憲章検討部会を始めます。</p>

机の上には、資料3点が置いてあります。一つ目が会議次第、二つ目が席次表、三つめが、参考資料として、白老町の「しらおい子ども憲章」と長浜市の「長浜子どものちかい」、「長浜子育て憲章」です。全てありますか。

それから、「約束案の一覧」という資料を、学校を通して皆さんにお配りし、ご持参をお願いしたのですが、皆さんお持ちですか？それでは、始めたいと思います。

これからの進行は、大人の代表で、この部会の部会長である神原さんをお願いします。よろしくをお願いします

2 子ども・子育て憲章検討部会長（大人の代表）あいさつ

皆さん、こんにちは。これからしばらく、いろいろとお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。それでは最初に、私から順に大人の代表の自己紹介をさせていただきます。

（大人の代表が自己紹介）

3 議事

（1）代表者自己紹介、約束案の発表

まず、議事の1番目、代表者自己紹介です。第一小学校の方から右回りに自己紹介をお願いします。

（子どもの代表が自己紹介）

皆さん自己紹介、ありがとうございました。

それでは、議事を進めさせていただきます。まず、大人の代表から、準備していただいた約束案の発表をしていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

私は、皆さんが、皆さんだけじゃなくて、東大和市に住んでいる子どもたちが幸せな、すてきな町に生まれてきてよかったなと思ってもらえるように育っていただきたいと思ったので、「このまちに生まれてきて良かったと思える環境をつくります」という言葉を掲げさせていただきました。また、その下に、「子どもに親しみをもって接します」ということと、「自覚と責任をもって行動し子どもの人権を守ります」ということを、権利を守りましょうねという、大人が守ってあげましょうねという意味で書いてきました。以上です。

ありがとうございました。次の方お願いできますか。

私は大人の意見として、東大和の子どもたちに、これからの未来を担っていく子どもたちのために約束をしたいなと思ったことを考えてきました。一つずつ読みます。

「笑顔があふれ、子どもがすくすく育つ町をつくります」、東大和市は子育て日本一を目指しています。それで、東大和市の子どもたちがみんなが笑顔になればいいなと思って、この約束を考えました。

2番目です。「子どもの心に寄り添い、温かく健やかな成長を見守ります」、子どもたちを見守ることが、大人の役割としてとても大事かなと思ったので、この約束を考えました。

3番目です。「子どもの手本となるよう、社会のルールを守り、誠実に生きる姿を見せます」、大人も子どもも一緒ですけれども、やっぱり真面目に生きていかなきゃいけないなというところもあり、この約束を考えました。

4番目です。「みんなが安心して、穏やかに暮らせるような地域をつくります」、東大和市のブランドメッセージといって、学校とか市報とかいろいろなところに、「東京 ゆったり日和 東やまと」というものが目につくことがあると思います。それを考えて、この約束をつくりました。

神原部会長
委員

最後です。東大和市はとても環境もよく、自然もよく、歴史や文化、とても大切なものがあります。それを大人の私たちが子どもたちに対し、伝えていかなきゃいけないなと思って、この約束を考えました。「豊かな東大和の自然を守り、歴史や文化を大切にし、伝えます」。

以上が私の考えた大人の約束です。

ありがとうございました。次の方をお願いします。

私も5つ提案しました。皆さんには少し難しく感じるところがあるかもしれませんが、読み上げさせてもらいます。

まず、「＜平等な権利と義務＞一人一人を尊重すると同時にその負うべき役割を明示します」です。人間には誰にでも、大人であっても子どもであっても、同じ権利を持っている。ただし、権利というのは、権利だけじゃなくて、表と裏の関係にある、必ず義務ということがありますから、大人であっても子どもであっても必ず、子どもには子どもの権利があり、義務があるということになります。その権利の主体であるあなた方、子どもたち一人一人を尊重すると同時に、その負うべき役割、これが義務というのですが、それをはっきりとわかるように皆さんにも伝えていきたいと思いますというのが1番目。

2番目は「＜多様性＞様々な個性や価値観を等しく大切に受けとめます」です。「多様性」と言っていますが、この日本と、この東京都の中の東大和で生活していますけれども、それでもさまざまな、一人一人が個性とか価値観を持っていると思います。みんながみんな同じ考え方を持ったり、みんながみんな同じ価値観を持ったり、みんながみんな同じものを美しいと思わなきゃいけない、みんながみんな同じものを美しくないと思わなきゃいけないということはないはずですから、誰もがみんな自分の心に従って、いろいろな価値観を持っていいわけですから、さまざまな個性や価値観をひとしく、どんな価値観であれ、ひとしく大切に受けとめていきますというのが2番目です。

3番目は「＜自己選択・自己決定＞自ら考え決める事ができる環境を整えます」です。これは私が今やっている保育園の卒園式では必ず言いますし、それから、保育園におけるいろいろな中でも子どもたちに伝えているところです。自分で考え、自分で選んで、自分で決めるということ子どもたちができるような環境をきちんと整える。極端なことを言うと、自分で考えて自分で決めるだけの材料とか選択肢が提供されなかったら、1つしかなかったら、1つしか選べないということになりますから、そうではなくて、大人の側は幾つもの、あなただったらどうですか？君だったらどうなの？というふうに自分で選ぶことができる、そういう幾つもの選択肢、難しい言葉ですけども、どれが自分に一番向いているかなということを自分で選べるような、そんな形の環境を整えたいなというふうに思っています。

それから、4番目は「＜郷土愛の涵養＞東大和の自然を守り歴史や文化を伝えます」です。東大和市は、東京都でありながら、豊かな自然をまだまだ残している。そして、まだまだ昔から住んでいる人たちも多い。新しく入ってきた人たちもいますけれども、昔からの人たちと新しく入ってきた人たちが一体となってつくり上げている東大和市という、この空間があるわけです。東大和の自然を守って、あるいは、ここに昔から根差している歴史や文化もきちんと皆さんに伝えていって、また皆さんがそれを次の代の人らに伝えていけるような、そんな形にしていきたいなということを提案しています。

最後は、「＜感謝の心＞生きている事や人との関わりの大切さに感謝する心を育みます」です。今、ここに生きているということ、あるいは自分の親御さんや自分の周りのお友達、あらゆる人と人とのつながり、かかわり、を大切に、感謝する心をみんなに持ってもらえるように

<p>神原部会長</p>	<p>育んでいけたらなというふうに考えています。以上、5つの約束を私なりに考えさせてもらいました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>難しい内容もあったと思うので、ここでちょっと小休止しましょうか。皆さん、一息入れてリラックスしましょう。</p> <p style="text-align: center;">(少し休憩を取る)</p>
<p>神原部会長</p>	<p>それでは、私からも3点提案させていただきましたので、発表します。</p> <p>「美しく心を寄せ合う姿を見せます」という大人の約束ですが、これが1点目。</p> <p>2点目が、「優しいまなざしと叱る勇気を持ちます」です。皆さん、近所のおじさんに叱られたことありますか？ないでしょう。でも、私はよく叱ります。悪いことは悪いですからね。勿論、ぶったりしませんよ、ぶったりはしないけれども、よその子どもさんでも、悪いことは悪いということで、叱るように自分で努力しています。それを提案させていただきます。</p> <p>3点目が「ふるさとを愛し地域に貢献する子どもを育てます」です。この3点を提案させていただきました。以上が大人の約束です。</p> <p>続きまして、子どもさんの発表という形で進行したいと思います。</p> <p>そうしましたら、自己紹介と反対に行きますね。第一中学校の方から、子どもの約束で提案したものを教えてください。</p>
<p>子ども委員 神原部会長</p>	<p>「あいさつ」の項目で、「自分からすすんであいさつをします」を提案しました。</p> <p>ありがとうございました。次の方お願いします。</p>
<p>子ども委員</p>	<p>「思いやり」の項目で、「一人一人の個性を広い心で受け入れます」と、「生活と健康」の項目で、「毎日の学習を大切にします」を提案しました。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございました。次の方お願いします。</p> <p>「思いやり」の項目で、「公民館などで月に1回相談所をつくる」と、「あいさつ」の項目で「市内夕方にあいさつ運動を行う」です。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございました。次の方お願いします。</p> <p>「思いやり」の項目で、「一人一人の個性を否定せず、尊重し合います」と「言葉を伝える時は、相手の気持ちを想像しながら話します」を提案しました。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございました。次の方お願いします。</p> <p>「いじめ」の項目で、「いじめをされたり、困っていたりしたら、必ず身近な人に相談します」を提案しました。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございます。次の方お願いします。</p> <p>「あいさつ」項目の「いつでも、どこでも、だれにでもあいさつをします」を提案しました。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございます。次の方お願いします。</p> <p>「環境」の項目で「ポイ捨てをなくせば心もピッカピカ」を提案しました。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございます。次の方お願いします。</p> <p>「いじめ」の項目の「みんなで仲よく遊んでいじめをなくす」を提案しました。</p>
<p>神原部会長 子ども委員</p>	<p>ありがとうございました。次の方お願いします。</p> <p>「思いやり」の項目の「相手にワルグチ言うと相手も不ゆかい自分も不ゆかい」と、「生活と健康」の項目、「ゲームやりすぎ運動不足、視力低下の悪いもと」を提案しました。</p>
<p>神原部会長</p>	<p>ありがとうございます。次の方お願いします。</p>

子ども委員	「思いやり」項目の「お年より車いす、しょうがいをもってる人を優先的にする」を提案しました。
神原部会長	はいありがとうございます。次の方お願いします。
子ども委員	「あいさつ」の項目の「あいさつをすると、自分も相手も気持ちよくなるから、あいさつを心がけます」というのと、あと「交通安全」の項目で、「横断歩道を渡る時右左右を確認して渡ります」の2つを提案しました。
神原部会長	ありがとうございました。次の方お願いします。
子ども委員	「交通安全」の項目で「自転車での交通事故を減らすために『信号無視をしない』『スピードを出しすぎない』ように気をつけ、周りを確認しながら走ります」と、「いじめ」の項目で、「いじめを無くすために相手の気持ちを考えてから行動します。もし見かけたときには、大人に知らせます」を提案しました。
神原部会長	ありがとうございました。次の方お願いします。
子ども委員	「思いやり」の項目で、「自分より小さい子たちを見守ります(たくさんあそぶ、だめなことをしたら注意する、たくさん話を聞く)」を提案しました。
神原部会長	ありがとうございました。次の方お願いします
子ども委員	「あいさつ」の欄の上から2行目で、「あいさつを心がけ、みんなの心がすっきりとする市にします」を提案しました。
神原部会長	ありがとうございます。次の方お願いします。
子ども委員	「あいさつ」項目で、「自分からすすんであいさつをします」と、「まちを大切に作る気持ち」の項目で「学校やまちを大切に、誇りの持てる学校にします」を提案しました。
神原部会長	2点ですね。ありがとうございました。
子ども委員	以上が子どもたちの代表の意見ということで、皆さん、参考になりましたでしょうか。
	(2) 約束内容の検討
神原部会長	それでは、いじめに関する約束がたくさん出ているので、いじめに関する約束があったほうがいいでしょうかね。いかがでしょうか。または、この案がすごく気に入った、というような感想でも構いませんので、思ったことがあれば何でも、手を挙げて、意見を言っていただけますか。大人の皆さんからも、子どもたちの意見を伺って、これを推奨したいなどがありましたらお願いします。
	また、きょうは第一小学校の濱脇校長先生が参加されています。この後、先生から皆さんにご意見を伺っていただきたいと思えます。よろしいでしょうか。先生、どうぞよろしく願いいたします。
委員(濱脇)	それでは、意見があった人はいますか。
子ども委員	「思いやり」の項目で、「自分より小さい子たちを見守ります…」の中の、「だめなことをしたら注意する」がいいと思いました。
委員(濱脇)	とてもいいですね。つけ足しの人、いますか。
	ほかに、これはいいなとか、これは私もそう思うとかいうのがあったら、教えてください。
子ども委員	「友達に悪口を言ったり暴力を振るわないようにする」っていうのは、当たり前、したほうがいいと思いますし、「ごみをしっかり家に持ち帰る」は、東大和の自然を守るためにやったほうがいいと思います。
委員(濱脇)	理由までつけていただいて、ありがとうございます。ほかにありますか。

子ども委員	「いじめ」の欄の上から2行目の「みんなで仲よく遊んでいじめをなくす」っていうのは、友達同士で遊べるから、いいなと思いました。
委員(濱脇)	そうですね。他にありますか。中学生に聞いてみましょう。どうですか？
子ども委員	「学校やまちを大切に、誇りの持てる学校にします」っていうのは、学校を大切にするのは大事なので、いいと思います。
委員(濱脇)	ありがとうございました。ほかにある方、いますか。
子ども委員	「思いやり」の項目の「言葉を伝える時は、相手の気持ちを想像しながら話します」がいいと思いました。
委員(濱脇)	そうですね、私もこれを読んでいて、いい言葉だなというふうに思いました。
	ほかにはありますか。それでは、まだ意見を聞いていない人に聞いてみましょう。
子ども委員	「思いやり」の項目の「お年より車いす、しょうがいをもってる人を優先的にする」がいいと思います。
委員(濱脇)	なるほど。何か具体的に見たとか、自分がこうとか、ありますか。
子ども委員	黄色い点字ブロックがあるところに自転車を置いたりすることで、障害のある人が迷惑をしまして、普段のように生活ができないというのはだめなことだと思うので、この提案がいいと思いました。
委員(濱脇)	すばらしいですね。中学生だと、ちゃんと具体的に理由をつけて言えますね。
	どんどん回していきましょう、お隣。
子ども委員	私は、「あいさつ」の項目の、「自分からすすんであいさつをします」ということがいいと思いました。
委員(濱脇)	学校で皆さん、やっていますか。
子ども委員	月に1回、1週間、あいさつ運動を行っています。だんだん、みんながあいさつをしてくれるので、いいと思います。
委員(濱脇)	そうですね。頑張ってください。マイクを隣に回してください。
子ども委員	「生活と健康」の項目の「ひろったものを勝手に自分のものにしない」は、学校での生活態度でやりがちな行動だったりと思うので、そういうことを意見として出すのは、ほかのところには出ていないので、いいと思います。
委員(濱脇)	実感として感じるのですね。では、そのお隣。
子ども委員	さっきも言っていたのですが、「ひろったものを勝手に自分ものにしない」が、いいと思いました。理由は、落とし物にはちゃんと持ち主がいるので、勝手に自分のものになると、その持ち主が悲しむから、だめだと思います。
委員(濱脇)	わかりました。今のお話は、学校の中でのお話ですか。それとも、学校を出てから、町の中でのお話ですか。両方ともですか。
子ども委員	学校以外でも、全てだと思います。
委員(濱脇)	そうですね。どこでもだめですよ。ありがとうございます。ではお隣お願いします。
子ども委員	「公民館などで月に1回相談所をつくる」は、いじめがなくなるかもしれないから、とてもいいと思いました。
委員(濱脇)	お友達で、相談できなくて困っているような人がいますか。
子ども委員	いないと思いますが、もし周りが気づかなかつたら、その人が聞いてくれればいいと思いました。
委員(濱脇)	わかりました。お隣、お願いします。

子ども委員	私は「自分からすすんであいさつをします」がいいと思っています。理由は、自分から進んであいさつをするということはすごくいいことだからです。
委員(濱脇)	やっぱりあいさつですね。お隣、お願いします。
子ども委員	「思いやり」の項目の「自分より小さい子たちを見守ります」というのは、いいと思います。だけど、自分っていうのが子どもだったら、どっちも子どもだから、危ないなと思います。
委員(濱脇)	やはり大人に見守ってほしいということかな。わかりました。お隣の方どうぞ。
子ども委員	「一人一人の個性を否定せず、尊重し合います」がいいと思います。なぜなら、一人一人の意見や個性は違うので、それを尊重し合うのがいいと思うからです。
委員(濱脇)	自分も尊重してもらってうれしかったことがありますか。それは、どんなときですか。
子ども委員	学級会とかで意見を出したときに、「いいね」って言われたときです。
委員(濱脇)	認めてもらったときですね。わかりました。ありがとうございます。お隣、お願いします。
子ども委員	「環境」の項目で「ポイ捨てをなくせば心もピッカピカ」がいいと思いました。散歩しているときや自転車をこいでいるときに、町で高齢者の人がごみを拾っていることがありました。ポイ捨てをなくせばそういうことがないから、いいと思いました。
委員(濱脇)	町の中でごみを見かけることがありますか。また、それはどこで見ることが多いですか。
子ども委員	たまに見かけます。場所は公園が多いです。
委員(濱脇)	公園はきれいにしてほしいですね。わかりました。お隣、お願いします。
子ども委員	「あいさつ」の項目の「あいさつを心がけ、みんなの心がすっきりとする市にします」がいいと思いました。なぜなら、みんなの心がすっきりすると、気持ちいい空間になるからです。
委員(濱脇)	あいさつをするとすっきりしますよね。自分もあいさつをするほうですか。
子ども委員	はい。
委員(濱脇)	あいさつをするとすっきりするので、友達にも広めるといいですね。わかりました。お隣、お願いします。
子ども委員	私は、「一人一人の個性を広い心で受け入れます」がいいと思います。理由は、意見を言うときに、みんなが一緒だと、意見が全然出ないからです。
委員(濱脇)	すごいですね。いろいろな意見があったほうがいいというふうに思うのですか。何でいろいろな意見があったほうがいいのか。
子ども委員	1つだと、いい意見じゃないかもしれないからです。
委員(濱脇)	なるほど。いい意見がなくなってしまうかもしれないですね。よくわかります。お隣お願いします。
子ども委員	僕は「いつでも、どこでも、だれにでもあいさつをします」がいいと思います。なぜかというと、廊下で先生たちと会ったりしてもあいさつをしない子が多いので、それが課題になっているので、それがいいのではないかなと思いました。
委員(濱脇)	あいさつをしない子が多いと思うのですか。
子ども委員	はい。
委員(濱脇)	みんなから意見をいただきました。同じような意見がいいと選ばれましたね。気持ち的には、実感することは同じなのかもしれないですね。
	つけ足して何か意見はありますか。よろしいですか。それでは、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。
神原部会長	それでは、今度は大人の代表者がどなたか意見を述べていただきたいと思います。いかがでしょうか。

委員	<p>皆さんの話を聞いていて、本当に文を、約束事も一生懸命考えて、とてもいいことを提案してもらえたなと思い、非常にうれしく思っていました。</p> <p>この中から、東大和市の子どもの約束ということで5つ程度に、絞っていくようになりますけれども、今、皆さんが出した意見をよく取り入れてまとめて、とてもすてきな約束事ができればいいなと思っています。</p> <p>私がとてもいいなと思ったところは、やはり「思いやり」で、一番大切な部分だと思います。その中の意見で、「言葉を伝える時は、相手の気持ちを想像しながら話します」や「一人一人の個性を否定せず、尊重し合います」は、とてもいいなと思いました。以上です。</p>
神原部会長 委員	<p>ありがとうございました。ほかに何かございますか。</p> <p>重なってしまいますが、「思いやり」のところでは、「一人一人の個性を広い心で受け入れます」と、「一人一人の個性を否定せず、尊重し合います」が、同じ意味合いなのかなと思い、これを何か一つにできないかなとも思ったのですが、肯定的な言いあらし方にするのであれば、「一人一人の個性を広い心で受け入れます」というのもいいのかなと思いました。尊重し合うということはとても大切なことで、それを受け入れるという意味で受けとめました。</p> <p>あと、あいさつは、「自分からすすんであいさつをします」というのがわかりやすく、いいなと思いました。</p> <p>いじめのところも多くの意見を出してくださっているのですが、「いじめをされたり、困っていたりしたら、必ず身近な人に相談します」というのが、とても大切なことなのかなというふうに思い、これもいいなと思いました。以上です。</p>
神原部会長 委員	<p>ありがとうございました。次の方をお願いします。</p> <p>皆さん、本当によく考えて提出してくれたと思います。しかも、提案された意見に対する、みんなからの意見も聞けて、大変よかったと思います。</p> <p>「思いやり」のところですが、多様性を認め合うということは、子どもたちの側でも一人一人の個性を大切にしようと思っていただくというのが一つです。もう一つは、自分の尊重だけでなく、相手の気持ちを考えながら、想像しながら話するというところも一つ、いいところではないかなと思います。また、「あいさつ」に関する意見をこれだけ多く挙げてくれたことも大変ありがたかったです。</p> <p>私は大分難しい言葉を使って大人の約束を提案しましたが、それにそれぞれ対応するような形で、皆さんのほうから、自分たちができることとして約束を挙げてくれていることは大変ありがたく、うれしく思いました。本当にみんな一生懸命考えてくれたのだなと思いました。どうもありがとう。</p>
神原部会長 委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>最後の方をお願いします。</p> <p>皆さん、ありがとうございました。私が思うのは、小学生、中学生が実際にこういうふうに意見を出して、自分たちでこういうふうなことを守っていきたいということをつくるということが大事だと思います。子どもが出した言葉も大人が出した言葉も、言葉の難しさは違うけれども、内容は同じですね。だから、小学生のときから町をきれいにしようと思う人は、大人になってもそう思うだろうし、中学校で相手のことを大事にしようと思う人は、ずっと大人になってもそうだと思います。みんなの気持ちを生かした、大事な意見が出されたと思いましたし、皆さんの意見はしっかりしていて、とてもよかったと思います。以上です。</p>
神原部会長	<p>ありがとうございました。</p>

神原部会長
事務局

(3) 事務連絡

最後の議題で、事務連絡です。こちらは事務局から説明があります。

事務局です。きょうはお集まりいただき、ありがとうございました。

事務局からは4つ、事務連絡があります。

まず1つ目が、今後の流れです。今回出していた案は、今後、東大和市で、お子さんにかかわっている方やほかのお子さん方などに意見をいただいたりしながら、完成に近づけていくこととなります。皆さんに出していただいた案の全てを採用ということはできないのですが、なるべく皆様の意見を反映した、いいものをつくっていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

9月25日水曜日には、きょう来ていただけていないほうの代表者の方に各学校から来ていただいて、このような会議をさせていただき、そこで最終案としてまとめることとなっております。

また、来年の9月に開催する市政50周年イベントがあります。そちらでは、完成した、子ども・子育て憲章の発表があります。そちらについては、今回来ていただいた代表者の方や、次回来てくれる代表者の方、皆さんに出していただいて、ここに来ているみんなの前で発表していただくという場を設けたいと思っておりますが、こちらはまた改めてお知らせします。

次に、2点目になります。今から「意見提案用紙」を配付します。こちらは、きょうは時間がなくて言えなかったことや、家に帰ってから思いついたこと、案を持ち帰って友達やお父さん、お母さんと話してみても、何か思ったことなどがあつたら担任の先生に渡していただき、東大和市役所にこれをファクスしてくださいと頼んでください。

次に、3点目です。「お子様の子ども・子育て憲章検討部会へのご参加について」です。こちらは事務局からきょう出席された代表者のお父さん、お母さん宛の大切なお手紙ですので、おうちに帰ったら必ずお父さん、お母さんにお渡しください。

最後に、この会議が終わつたら、きょう、市役所の車で迎えに伺った人が、皆さんのお名前を呼びます。顔を覚えていたら、その人のところに一度、集まってください。保護者の方が来ている場合でも、必ず一度、来ていただき、もし保護者の方と一緒に帰る場合は、保護者の方と帰るということをお伝えください。ほかの方については、市役所の車でご自宅までお送りしますので、ドライバーに、ご自宅の方角を指示しながらお帰りいただければと思います。

事務局からは以上です。

4 閉会

それでは、以上をもちまして、第1回子ども・子育て憲章検討会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

神原部会長